

松原小学校の教育目標 やさしい子 考える子 元気な子



わっやま夢の学校

松原

学校通信まつばら 1月号
令和2年 1月8日 (第421号)

世田谷区立松原小学校
校長 峯岸 敦子
〒156-0043 世田谷区松原5-43-26
TEL 3322-0191 FAX 3322-4351
URL <http://school.setagaya.ed.jp./maba/>

題字は、彩の会 竹尾昭子先生にお書きいただきました。

人生を変える出会いの力

校長 峯岸 敦子

あけましておめでとうございます。令和2年(2020年)の幕開けを、皆様方それぞれにさわやかに迎えられたこととお慶び申し上げます。今年一年、松原小の子どもたちと皆様方が、穏やかに落ち着いた日々を送られますよう心よりお祈り申し上げます。

今年はいよいよオリンピック・パラリンピックの年。選手を応援するとともに、選手でなくても何か大きな目標をもって頑張ろう、という気持ちが湧いてくる人も多いのではないのでしょうか。本気で力を出そうと努力する姿からは勇気をもらいます。松原小学校の子どもたちがいろいろなところで、目標をもって取り組む姿を、今年も応援したいと思います。



さて、今日から3学期が始まりました。4月からの新学習指導要領の全面実施が目前に迫っていますが、本校では2年前から徐々に準備をすすめてきています。新しい時代の大きな変化に対して、教員自身も学び続け、協働で研究・研修に取り組みながら、松原小学校の教育活動を改善しています。

そして、新年度から全学年での学級編成替えを行い、子どもたちが多くの子どもたちとのいろいろな関わりのなかで、自分の考えをしっかりともち、学級集団のなかで自分の言動を振り返り、よりよい学習集団を形成しようとする意欲を高め、「自分で自分をよりよく育てる力」を養いたいと思います。自分とは違ういろいろな友達がいることを理解し、互いに認め合い、共に伸びていこうとすることが大切です。同学年の子どもたち同士が、6年間で全員の名前が分かるくらいに交流し、自治の確立する高学年として活躍することを目標にします。いろいろな子どもたち、いろいろな先生、いろいろな大人(保護者)との出会いの機会が今以上に増え、低学年のうちから子どもたち・先生・保護者が自分のクラスだけでなく、学年としてのまとまり(チーム)を意識して過ごしていくことができたと思います。

これまで、子どもたちには折に触れて「自分の頭で考えて行動する」ことの大切さを話してきました。失敗することがあっても、自分で考えて決めたこと、取り組んだことは、次の成功に向かう力となっていきます。いろいろな人と関わりながら生きることは、時にはぶつかり合うこともあるでしょう。でも、そんな出会いから新しい考えが生まれ、一生大事にしていくことが見つかったりするのではないかと思います。

子どもたちを見ていると、自分の可能性を限定することなく、どこまでも挑戦するということの大切さを教えられます。年の初めの決意新たに「響き合い 高め合う 学び続ける学校」として、地域や保護者の皆様と共に歩んでいきたいと思っています。今年もよろしく申し上げます。

～お知らせ～ 2年2組の齊藤博美教諭がけがによる体調不良により、しばらくの間お休みします。そのため、2年2組の担任を算数少人数担当の花房真澄男教諭が務めます。3年生以上の算数少人数指導が実施できなくなり、申し訳ありません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【1月の生活目標】

<生活>感謝の気持ちをあらわそう。

<保健>かぜを予防しよう。

<給食>給食前の手洗いをしっかりしよう。

【人格の完成を目指して】

1月のテーマ：『感謝』

- ・私たちを見守り、支え、育ててくれている人たちに、感謝の気持ちを伝えてありますか？
- ・人の親切に「ありがとう」を伝えましょう。
- ・勉強やスポーツに力いっぱい取り組める毎日
は嬉しいですね。

書き初め展

国語担当 並木 聡子

年頭、気持ちを新たに書に記す書き初めを、1月11日（土）～17日（金）に各クラスの前に展示します。

1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で書きます。2学期や冬休みに練習した成果を十分に発揮して、満足のいく作品を書き上げてほしいと思います。文字を正しく整えて書くだけでなく、心を落ち着け、一画一画に集中する力も大切にして取り組ませたいと考えています。鉛筆や筆の持ち方、書くときの姿勢に気を付けて文字を書くよう指導していきます。書き初めを機会に、子どもたちが美しく文字を書くことの楽しさ、気持ちよさを感じられるようにしていきたいと思っています。子どもたちも書き初めを鑑賞します。筆の柔らかさを十分に発揮したのびやかな文字、丁寧で美しい文字、2020年の気持ちを表すような作品を楽しみにしています。学校にいらした際には、ぜひご覧になり、作品を書き上げた子どもたちの真剣な姿や、作品に込めた気持ちを思い浮かべていただきたいと思っています。

東京都プログラミング教育推進校として

研究主任 山之内 恭子

本校は昨年度より、「平成30・31年度東京都プログラミング教育推進校」として、「自分の意図した活動を実現する児童の育成～プログラミング的思考を通して～」という研究主題のもと、プログラミング教育の研究を進めてきました。2年間の試行錯誤の中で、少しずつ松原小としてのプログラミング教育の形ができてきたように思います。10月には、世田谷区内の教員研修として、本校の4つの学年で研究授業が行われました。2年生は生活科で、自分のおもちゃを工夫・改善するという授業を行いました。3年生では、図工でviscuitというアプリを使って、「あめを食べた魚を変身させる」授業を行いました。4年生では、浅草の良さを伝えるため、「浅草マップ」を、Scratchというアプリで作りました。6年生は、総合的な学習の時間で、自分たちの暮らしをよりよくするためのアイデアを、レゴを使って考えました。プログラミング教育推進校としての役割は今年度までですが、プログラミング教育は来年度から本格実施です。2年間の研究を生かしつつ、更に本校のプログラミング教育を深化・進化させていきたいと思っています。

1月の行事予定

8日（水）始業式 B時程4時間授業	17日（金）ユニセフ募金始 書き初め展終
9日（木）給食始 あいさつ週間始（4年） 生活リズム調査始	20日（月）なかよしタイム
11日（土）土曜授業日 書き初め展始	21日（火）クラブ活動 ユニセフ募金終
14日（火）委員会活動 あいさつ週間終 持久走週間始	23日（木）音楽朝会
16日（木）ユニセフ発表集会 避難訓練	24日（金）社会科見学（6年）持久走週間終
	27日（月）読書旬間始 社会科見学（5年）
	28日（火）委員会活動（2月分）
	30日（木）児童集会